

映像メディア英語教育学会 (ATEM) ジャーナル 投稿原稿チェックリスト

投稿資格

- ☐ 投稿者全員が ATEM 会員である。
- ☐ 投稿者全員が本年度を含む会員期間中の会費をすべて納入している。
- ☐ 投稿原稿は映像メディアを活用した外国語教育の研究に関するものである。
- ☐ 他誌で既発表、または他誌で審査中の原稿は投稿不可とする。

著作権・研究倫理

- ☐ 掲載誌の著作権は ATEM に帰属することを理解している。
- ☐ 他者の著作物の使用について、著作権者または出版社から許諾が必要な場合は適切な許可を得ている。
- ☐ 本論文について盗用・剽窃・捏造・改ざんはおこなっていない。

表記スタイル・文量

- ☐ 指定のテンプレートを使用して執筆している。
- ☐ テンプレートのフォント種類, サイズ, 行数, 文字数, ページ番号, その他の設定の変更を行っていない。
- ☐ 本文中の数字 (和文・英文とも)、見出し番号・図表番号はすべて半角で表記する。
- ☐ 本文中の文献の引用情報と一覧の引用情報が一致しているか確認している。
- ☐ 文献の引用方法は投稿者ガイドラインにもとづいた表記となっている。
- ☐ 図表の表記方法についても投稿者ガイドラインに従った表記を行っている。
- ☐ 直接引用の場合はその箇所を「」(和文用)や“” (英文用)で表記し、ページ番号がわかる場合は掲載ページ番号を記載している。
- ☐ 間接引用の場合は著者と出版年を記載している。
- ☐ その他投稿ガイドラインに記載されていないこと以外については APA 最新版に従っている。
- ☐ 全体 (参考文献・付録を含む) で日本語の場合は 12000 文字、英文の場合は 6000 語とする。

研究論文内容

- ☐ 研究の背景及びその意義がはっきりと示されている。
- ☐ 研究課題に関わる先行研究が十分に議論されている。
- ☐ 先行研究を踏まえ、新しい知見を見出すような研究目的及びリサーチクエスチョンが設定されている。
- ☐ 研究手法について十分な情報 (対象者・研究資材・データ収集方法・分析方法) が記載されている。

- 結果については適切に表や図を記載し客観的かつわかりやすく提示している。
- 結果について先行研究を踏まえた客観的な考察がなされている。
- 結果を踏まえた教育的示唆が議論されている。
- 必要に応じて本研究の課題点とそれを踏まえた今後の方向性についての議論がある。

実践報告内容

- 教育実践の背景及びその意義がはっきりと示されている。
- 実践課題に関わる先行研究が十分に議論されている。
- 研究手法について十分な情報が記載されている。
- 結果については適切に表や図を記載し、客観的に提示している。
- 得られた結果の解釈を適切に行い、先行研究を踏まえた議論がなされている。
- 得られた結果を踏まえた教育的示唆が議論されている。
- 必要に応じて本教育実践の課題点とそれを踏まえた必要な研究についての議論がある。

投稿手続き

- 学会指定のオンライン投稿フォームから投稿している。
- Word（著者及び所属の記載あり）とPDF（著者及び所属の記載なし）の2種類のファイルを投稿している。
- 投稿規定に従っていないと判明した原稿は査読の対象外となることを理解している。
- 投稿や修正等の各提出期限に遅れた場合は審査対象外となることを理解している。
- 11月30日23時59分（日本時間）までに指定のフォームから提出する。期限に遅れた場合は受理されないことを理解している。